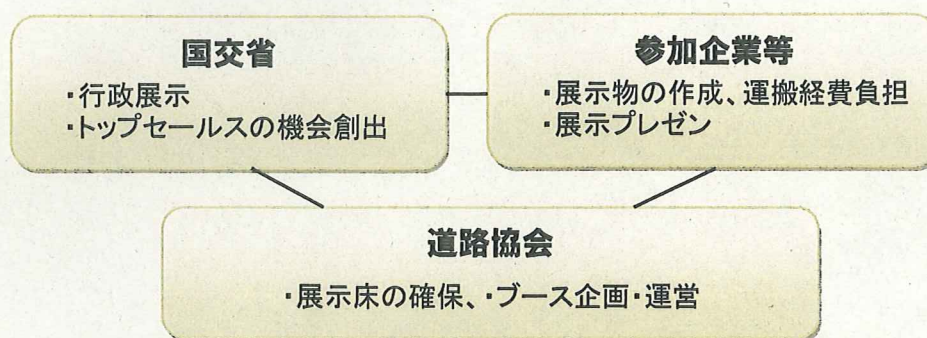


## PIARCメキシコ大会 展示の考え方（案）

### 1 出展の基本方針（案）

- ① 政府の成長戦略を踏まえ、道路関連産業・技術の海外展開を推進する場とする
- ② 海外展開の視点から、日本が誇る最先端技術、優位技術を重点的にPRする
- ③ 道路協会の会員企業・団体ほか、広く参加を募る

### 2 関係機関の役割分担の考え方（案）



### 3 展示に参加するメリット

- PIARC の加盟国は、現在 118 カ国であり、その 2/3 は発展途上国・経済移行国である。メキシコ大会には、経済成長の著しい中南米諸国等を中心に、3000 人を超える関係者の参加が見込まれており、日本の最先端技術・優位技術を展開する絶好の機会である。
- 政府の成長戦略の下、官民一体となったインフラの海外展開をめざすにあたり、各国大臣クラスが多数出席する PIARC 世界大会は、官民協同でトップセールスが可能な場になる。
- 官民協同で出展するため、広い展示スペースが確保でき、団体・企業が単体で出展する場合よりも多くの集客が見込める。
- 道路協会が共有スペース等を設けるため、団体・企業が単体で出展する場合よりも安価になる。

## ブース設計のイメージ（素案）

※出展企業の応募状況によって再整理を行う

※パネルのサイズはA1サイズを想定

### 1) 日本の道路施策【4パネル程度】

- ① 日本の道路整備の歴史
- ② 日本の道路施策（渋滞対策、交通安全、防災対策、ITS 等）
- ③ 国土交通省成長戦略（国際展開、官民連携 等）

### 2) 海外に広がる日本の高速道路技術【10パネル程度、うち2枚は大パネルを想定】

- ① 日本の高速道路 <大パネルを想定>
  - ・ 日本の高速道路の路線図
  - ・ 高速道路会社の管轄図
- ② 高速道路会社の海外事業 <大パネルを想定>
  - ・ 海外事務所の所在地
  - ・ 海外受注プロジェクトの概要
- ③ 高速道路会社の先端技術（交通管制、ITS、長大橋技術、道路運営・管理 等）

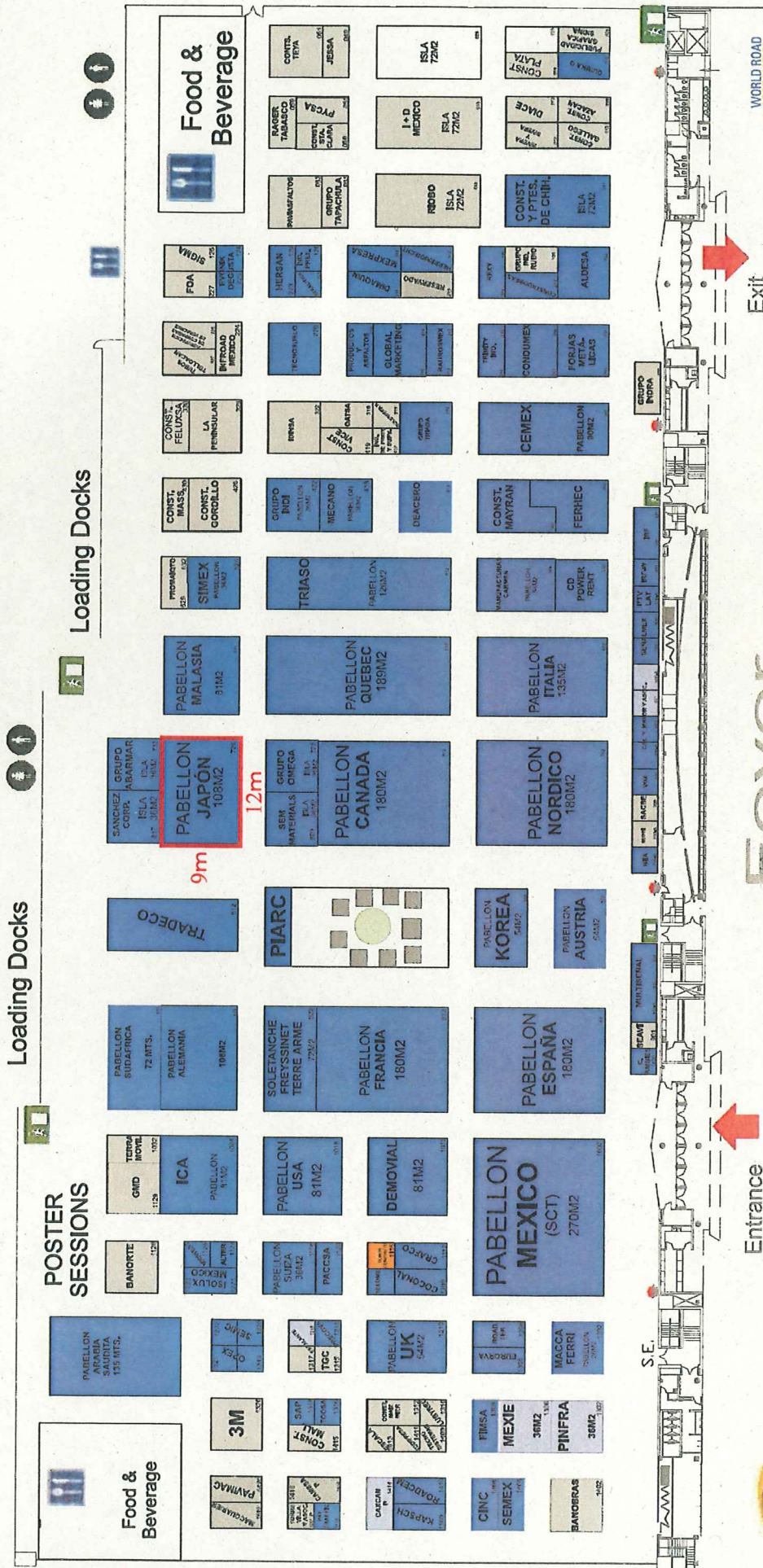
### 3) 日本の誇る道路技術【15パネル程度】

- ① 環境・安全技術（環境対策、交通安全、ITS 等）
- ② 建設・施工技術（長大橋、トンネル、耐震 等）
- ③ 維持管理・アセットマネジメント技術（橋梁、舗装、点検技術 等）



**XXIV<sup>th</sup> World Road Congress**  
**XXIV<sup>e</sup> Congrès Mondial de la Route**  
**XXIV Congreso Mundial de Carreteras**

Mexico city, 09/26-30/2011 • Mexico, 26-30/09/2011 • Ciudad de México, 26-30/09/2011



**Foyer**

Entrance

Exit

December/Décembre/Diciembre/17/2010

IRENE GUTIERREZ  
 igutierrez@tcexpo.com.mx  
 Tel. 5148 7528

